

「中国大連市出張報告書」

1. 日程: 2011 年 6 月 15 日(水)～19 日(土)
2. 場所: 中華人民共和国(大連市、庄河市)
3. 主催: 東達集団／大連国家生態工業モデル園有限公司
4. 参加者、及び参加企業: 斉藤良一(1 名) 他 9 社 15 名
5. 内容: 2011 年 1 月大連市視察の第 2 回目
①大連市で開催される大連市政府、庄河市政府(モデル園区建設場所も見学)、及び大連国家生態工業モデル園有限公司が開催する企業誘致説明会に参加する。
②大連市の廃棄物関連会社との商談会に参加する。
6. 目的: 中国静脈ビジネスへの参入チャンス・リスク調査。

1 日目: 2011 年 6 月 15 日(水)

午後 中国大連市に到着。(成田から約 3 時間)
夜は、招いていただいた東達集団の歓迎会出席。

2 日目: 2011 年 6 月 16 日(木)

午前 企業誘致説明会(大連市の役人が同席。)
※政府の政策で、今後、大連市の廃棄物関連施設はモデル園区内に集約される。(必須)



午後 庄河市視察(庄河市長面会有り。)
モデル園区視察、政府主催の記念花火大会見学。
(ホテルへの戻りが 23 時になる。)

※大連市から庄河市まで 150km と言っていたが、
バスで飛ばしてたっぷり 2 時間半かかる。(200km 以上あるのでは?) →モデル園区までは
2 カ月前に見学にくた人が距離の表記が短くなっていると言っていた。
今後は新幹線構想があり時速 250km で結ぶようです。

「モデル園區では急ピッチで埋め立て作業中」



「100 台くらいのダンプ車がピストンで作業中。」



「見学場所には巨大な看板が設置。」

「2 カ月で 2 つの丘が無くなった模様。」



「おいしい料理がお出迎え」(蟹のさなぎ揚、なまこの姿煮などなど)

3 日目: 2011 年 6 月 17 日(金)

午前 大連市、庄河市 友好提携、モデル園區進出企業(初期進出 8 社)調印式出席



午後 大連市政府との意見交換会は、都合によりキャンセル。

4 日目： 2011 年 6 月 18 日(土)

企業商談会として「環嘉集団」、「合力環境資源」の 2 社と面談。

面談は、日本企業 3 社合同での物流提案という形式。

しかし、「環嘉集団」だけは最後に 10 分ほど時間をもらい個別の提案を行う。

13:00～14:20

「合力環境資源有限公司」劉社長

内容：

合力が今後の事業展開として「危険廃棄物処理」を進めているため、

日本の事例を紹介。提携できるかを打診。

しかし合力側が品目についてはまだ検討中だったため細かい話にはならず。

14:30～16:30

「環嘉集団有限公司」覃副社長

内容：

廃材利用のリサイクル製品をプレゼン。

中国と企業運営のスタイルが違うため、この場では具体的な内容に進まず。

どの部分をお手伝い出来るのか、引き続き討議していく。

「白井グループより」プレゼン。

「商品のパンフレットが日本語なので、中国語版のパンフが欲しい。」と要望された。

※弊社の準備不足を痛感。

5 日目： 2011 年 6 月 19 日(土)

午前 日本に帰国。

以上

「参加メンバーで記念撮影」 大連市で一番人気のある鍋店にて

